

## 1. 講演会場に用意している機器

- ・ パソコン (USBポート付き)
- ・ 液晶プロジェクタ
- ・ レーザーポインター
- ・ スイッチャー  
(電子式4回路VGA接続切替器):講演者自身のPCを持参した際の接続に使用)

OHP は用意しません。各自パソコンで説明する資料を作成して下さい。

## 2. 会場設置のパソコン, プロジェクタ利用の注意事項

### (1) ハードウェアについて

原則として発表にあたっては、会場設置のパソコンとプロジェクタをご利用いただけます。

パソコン	機種 : HP ProBook 6570b CPU : Corei5 クロック周波数 : 2.6GHz メインメモリ : 4GB ディスプレイ : 15.6 インチワイド (1366*768) ドライブ : DVD ドライブ (DVD-RAM は非対応) フロッピードライブはありません OS : Windows 7 Professional USB2.0×4 (ただし1個はマウスにて使用) USB スクロールマウス付き
プロジェクタ	3000ANSI ルーメン (会場規模による) リアル XGA (対応解像度 UXGA~VGA) ミニ D-Sub15pin

### (2) ソフトウェアについて

プレゼンテーションソフトは、PowerPoint 2010 を用意します。古いバージョンを使用の場合、多少の不具合が起きることがありますので、予めご承知置き下さい。なお、その場合には自身のパソコンを持参するなど対応をお願いいたします。

下記以外のソフトウェアは使用できませんのでご注意下さい。

ソフトウェア	Microsoft Office Standard 2010 (Word, Excel, PowerPoint) AcrobatReaderX
--------	--

### (3) 発表用ファイルについて

- 1) USB メモリを接続する際、ドライバソフトが不要なものをご使用下さい。最新の製品 (Windows 7 対応モデル) であればプラグアンドプレイで問題なく接続が可能ですが、別途ドライバソフトが必要な USB メモリは使用できません。
- 2) PowerPoint ファイルを作成する場合、Windows 7 が標準で提供しているフォント (MS ゴシック, MS 明朝等) を使用して下さい。標準で提供していないフォントを使用すると、デザイン通りに表示されませんのでご注意下さい。  
(参考: あくまでも自己責任の上でご活用下さい)

[http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp\\_font/jis04/default.mspix](http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis04/default.mspix)

- 3) セッション開始前に講演会場にて、フォントやソフトウェアのバージョンによる不具合の確認をお願いします。
- 4) ファイルサイズは、あまり大きくならないようにご注意下さい。メインメモリの容量が限られていますので、大容量ファイルを操作するとパソコンの動作が不調になることがあります。
- 5) PowerPoint ファイルをUSBメモリなどで持参する場合には、**圧縮は行わないで下さい**。  
会場に準備するパソコンには、圧縮したファイルの解凍ソフトを用意していません。
- 6) PowerPoint ファイルには、予めファイルに下記のように名前を付けて。  
<ファイル名の付け方> 講演番号 (半角英数字) \_\_発表者の姓.ppt  
ファイル名の例) 1-001\_\_森.ppt
- 7) ウイルスを伝染させることが無いよう、各自で**ウイルス駆除ソフト**などにより**ファイルの管理**をお願いします。

### (4) データのインストールについて

- 1) セッション開始の 1 時間前から講演会場をオープンします。その時間を利用して USB メモリのデータをパソコンのデスクトップにコピーして発表に備えて下さい。パソコンへのコピーと投影チェックは「講演者」により、会場担当アルバイト立会いのもとに行って頂きます。  
9 時開始のセッションであれば 8 時 30 分から 9 時、13 時 30 分セッション開始であれば 13 時 00 分から 13 時 30 分までが準備時間となります。なお、セッションの後半部の講演者、例えば 11 時開始の方も、前半のセッション開始時間の 30 分前が準備時間となります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 2) パソコンにコピーしたファイルの消去は、セッション終了後に講演者自身の責任において行っていただきます。なお、**大会側では完全消去には対応していません**。

## 3. 講演者が持参するパソコンを使用する場合について

- 1) セッション開始の 30 分前から講演会場をオープンしています。その時間を利用して投影のテスト、諸準備を行って下さい。9 時開始のセッションであれば 8 時 30

分から9時, 13時30分セッション開始であれば13時00分から13時30分までが準備時間となります。

なお, セッションの後半部の講演者, 例えば11時開始の方も前半のセッション開始時間の30分前が準備時間となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 2) 全ての会場にコネクタ4個口のスイッチャー(接続切替器)を用意します。セッション中の接続などに要する時間は講演時間に含まれます。前後の講演者の使用機器を確認して, 電源の投入や空きコネクタへの事前接続を行うなど, 講演会の円滑な進行にご協力をお願いします。
- 3) パソコンとプロジェクタとの相性により接続が不可能な場合に備えて, メモリスティック, CD-ROMなどのメディアでの各自データのご準備もお願いいたします。

#### **4. 講演資料を記憶媒体等で持ち込みが困難な場合について**

- 1) 記憶媒体等で講演資料を持ち込むことが困難な場合には, 発表用資料を各自でプリントアウトの上で会場に持参下さい。

その他, ご不明な点は, 下記, 全国大会事務局までお問合せ下さい。

e-mail: taikail0@iee.or.jp

以上